

J:COM ガス supplied by 東京ガス  
エコウィルで発電エコぷらんコース  
(選択約款)

— 東京地区等 —

JCOM マーケティング株式会社

2026年10月1日

# 目次

1.	対象となるお客さま .....	1
2.	用語の定義 .....	1
3.	適用条件 .....	2
4.	料金 .....	2
5.	単位料金の調整 .....	2
6.	精算 .....	4
7.	その他 .....	4
	付則 .....	6
	別表 .....	9

## 1. 対象となるお客さま

この選択約款は、J:COM ガス supplied by 東京ガス基本約款（以下、「ガス基本約款」といいます。）で定義する託送供給約款別表第12の供給区域で「東京地区等」に位置付けられ、かつ、3の適用条件を満たすお客さまに適用いたします。なお、この選択約款は、表題記載の各社のうち、契約者がサービス提供を受ける地域を所管する会社（以下、「当社」といいます。）のガス基本約款とあわせて適用いたします。

## 2. 用語の定義

この選択約款およびガス基本約款にもとづくガス需給契約（以下「ガス需給契約」といいます。）において使用する用語の定義は、次のとおりといたします。

- (1) 「家庭用コージェネレーションシステム」（以下「コージェネレーションシステム」といいます。）とは、都市ガスを熱源として電力と熱を発生させ、居室に電気と温水を供給するための機器をいいます。
- (2) 「住宅」とは、世帯単位の居住に必要な機能（炊事のための設備等）を有するものをいい、「施設付き住宅」とは、1建物に住宅と店舗等の非住宅部分とがあるものをいいます。
- (3) 「居室」とは、日常的に居住の用に供している場所をいい、浴室、台所、洗面所を含みます。
- (4) 「単位料金」とは、5に規定する基準単位料金または調整単位料金をいいます。

### 3. 適用条件

この選択約款は、(1)、(2)のいずれかと、(3)および(4)を満たすお客さまが、この選択約款の適用を希望される場合に適用いたします。

- (1) 住宅または施設付き住宅の住宅部分においてコージェネレーションシステムをお使いの場合で、コージェネレーションシステムによって供給される電気と温水を、居室でご使用になること。
- (2) 施設付き住宅の非住宅部分または1需要場所内に居室を有する店舗等においてコージェネレーションシステムをお使いの場合で、コージェネレーションシステムによって供給される電気と温水を居室でご使用になる場合には、1需要場所に設置するガスメーターの能力の合計が16立方メートル毎時以下であること。
- (3) コージェネレーションシステムは、ガスエンジン方式のものであって、その定格発電出力（機器容量）が500W以上3kW以下であること。
- (4) 当社または東京ガスが(1)または(2)と(3)の条件が満たされているかどうかを確認させていただく場合において、正当な理由がない限り、住宅への立ち入りを承諾すること。

### 4. 料金

当社は別表の料金表を適用して、ガス基本約款の規定により算定した使用量にもとづき、その料金算定期間の料金を算定いたします。

### 5. 単位料金の調整

- (1) 当社は、毎月、(2)②により算定した平均原料価格が(2)①に定める基準平均原料価格を上回りまたは下回る場合は、次の算式により別表の料金表の各基準単位料金に対応する調整単位料金を算

定いたします。この場合、基準単位料金に替えてその調整単位料金を適用して料金を算定いたします。なお、調整単位料金の適用基準は、別表第1(7)のとおりといたします。

①平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金（1立方メートルあたり）

$$= \text{基準単位料金} + 0.081 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times (1 + \text{消費税率})$$

②平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金（1立方メートルあたり）

$$= \text{基準単位料金} - 0.081 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備考)

上記の算式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数は切り捨て。

(2) (1)の基準平均原料価格、平均原料価格および原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

①基準平均原料価格（トンあたり）

86,100 円

②平均原料価格（トンあたり）

別表第1の(7)に定められた各3ヶ月間における貿易統計の数量および価額から算定したトンあたりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）

およびトンあたりLPG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。ただし、その金額が156,200円以上となった場合は、

156,200 円といたします。

(算式)

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{トンあたり LNG 平均価格} \times 0.9088 \\ &+ \text{トンあたり LPG 平均価格} \times 0.0987 \end{aligned}$$

### ③原料価格変動額

次の算式で算定し、算定結果の 100 円未満の端数を切り捨てた 100 円単位の金額といたします。

(算式)

イ. 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ. 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

## 6. 精算

ガス基本約款 10(4)の規定にかかわらず、お客さまが 3 の適用条件を満たさずにガスをご使用の場合、当社は条件を満たさなくなった時点までさかのぼって、J:COM ガス supplied by 東京ガス 一般コースー東京地区等一の規定にもとづき算定した料金とすでに料金としてお支払いいただいた金額との差額を申し受けます。

## 7. その他

その他の事項については、ガス基本約款を適用いたします。

付則

## 1. 実施の期日

この選択約款は2019年5月9日から実施いたします。

(実施期日)

この改正規定は、2019年6月1日から実施します。

(約款の変更)

2019年5月31日時点において株式会社ジェイコムイーストならびに表題記載の各社の本名称の約款は、2019年6月1日をもって本約款に変更するものとします。

(債権債務の承継)

2019年5月31日時点において株式会社ジェイコムイーストが有する債権債務はこの改正規定実施の日において、株式会社ジェイコム東京、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、株式会社ジェイコム埼玉・東日本または株式会社ジェイコム千葉が承継するものとし、その請求その他の取扱いについては、本約款に基づくものとします。

(改正前の規定による手続き等の効力)

前項にて承継を行ったジェイコム各社は、契約者が株式会社ジェイコムイーストの規定に基づき行った行為を、本約款に基づきなされた行為とみなします。

(実施期日)

この改正規定は、2019年10月1日から実施します。

(この選択約款の実施に伴う切り替え措置)

この選択約款実施の前日に現に選択約款のエコウィルで発電エコふ

らんコースー東京地区等ー（2019年6月1日実施）の契約が成立している場合には、以下の通り取り扱います。

(1) 2019年10月1日以降、ガス基本約款およびこの選択約款をあわせて適用します。

(2) 当社は、2019年9月30日以前から継続して供給し、2019年10月1日から2019年10月31日までに検針等により料金の支払いを受ける権利が確定するものについては、消費税率8パーセントとし、本選択約款の変更前のエコウィルで発電エコぷらんコースー東京地区等ー（2019年6月1日実施）に定める料金表により算定いたします。

（実施期日）

この改正規定は、2022年9月1日から実施します。

ただし、2022年10月から2023年2月分の料金の算定にあたっては、下記の通りといたします。

（5. 単位料金の調整(2)②156,200円(以下「調整上限」といいます)について)

(1) この選択約款の実施に伴う移行措置として、調整上限を以下の通り読み替えます。

2022年10月適用 102,360円

2022年11月適用 113,120円

2022年12月適用 123,880円

2023年1月適用 134,640円

2023年2月適用 145,400円

(2) 調整上限は、2022年3月から5月までの平均原料価格の1.6倍としております。また、各月の平均原料価格が継続して調整上限以上となることが見込まれる場合等には、民法第548条の4に定める定

型約款変更およびガス基本約款の2の規定により、見直すことがあります。

(実施期日)

この改正は、2026年4月1日から実施します。

(ジェイコム各社の組織再編に伴う債権債務の承継について)

株式会社ジェイコム東京、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、株式会社ジェイコム埼玉・東日本、株式会社ジェイコム千葉、土浦ケーブルテレビ株式会社は、株式会社ジェイコム東京を存続会社とする吸収合併を2026年4月1日付で実施します。(以下、「組織再編」といいます。)

また、存続会社である株式会社ジェイコム東京は、2026年4月1日付でJCOMマーケティング株式会社に変更します。この組織再編に伴い、消滅会社となるジェイコム各社が有する一切の債権および債務は、2026年4月1日をもってJCOMマーケティング株式会社が承継します。当該債権の請求その他の取扱いについては、本約款の定めに従うものとします。

(実施期日)

この改正は、2026年8月1日から実施します。

(実施期日)

この改正は、2026年10月1日から実施します。

(別表第1)

## 料金および消費税等相当額の算定方法

- (1) 料金表の適用基準は、次のとおりといたします。
  - ①「料金表(その他期)」は、料金算定期間の末日が5月1日から11月30日に属する料金算定期間の料金の算定に適用いたします。
  - ②「料金表(冬期)」は、料金算定期間の末日が12月1日から4月30日に属する料金算定期間の料金の算定に適用いたします。
- (2) 料金は、割引前料金額から割引額を差し引いたものといたします。
- (3) 割引前料金額は、基本料金と従量料金の合計額の1円未満の端数を切り捨てたものといたします。
- (4) 従量料金は、基準単位料金または5の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて算定いたします。
- (5) 割引額は、割引前料金額に別表第4に定める割引率を乗じて算定し、算定結果の1円未満の端数を切り捨てたものといたします。ただし、割引額算定の結果が別表第4に定める割引上限額をこえる場合は、割引額は割引上限額と同一といたします。また、料金算定期間の使用量が0立方メートルの場合は、割引額は0円といたします。

(備考)

上記の料金の算定式は次のとおりとなります。

料金＝割引前料金額－割引額

割引前料金額

＝(基本料金＋単位料金×使用量)(1円未満の端数切り捨て)

割引額

＝（割引前料金額×別表第4に定める割引率）（1円未満の端数切り捨て）

ただし、割引額算定の結果が別表第4に定める割引上限額をこえる場合は、割引額＝割引上限額

また、料金算定期間の使用量が0立方メートルの場合は、割引額＝0円

- (6) 料金に含まれる消費税等相当額は次の算式により算定いたします。

料金に含まれる消費税等相当額

＝料金×消費税率÷（1＋消費税率）（1円未満の端数切り捨て）

- (7) 調整単位料金の適用基準は次のとおりといたします。

①料金算定期間の末日が1月1日から1月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年8月から10月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

②料金算定期間の末日が2月1日から2月28日（うるう年は2月29日）に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年9月から11月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

③料金算定期間の末日が3月1日から3月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年10月から12月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

④料金算定期間の末日が4月1日から4月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年11月から当年1月ま

での平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

- ⑤料金算定期間の末日が5月1日から5月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年12月から当年2月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑥料金算定期間の末日が6月1日から6月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年1月から3月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑦料金算定期間の末日が7月1日から7月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年2月から4月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑧料金算定期間の末日が8月1日から8月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年3月から5月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑨料金算定期間の末日が9月1日から9月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年4月から6月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑩料金算定期間の末日が10月1日から10月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年5月から7月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

- ⑪料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年6月から8月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑫料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年7月から9月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

(別表第2)

## 料金表（その他期）

### (1) 適用区分

- 料金表A 使用量が0立方メートルから20立方メートルまでの場合に適用いたします。
- 料金表B 使用量が20立方メートルをこえ、80立方メートルまでの場合に適用いたします。
- 料金表C 使用量が80立方メートルをこえ、200立方メートルまでの場合に適用いたします。
- 料金表D 使用量が200立方メートルをこえ、500立方メートルまでの場合に適用いたします。
- 料金表E 使用量が500立方メートルをこえ、800立方メートルまでの場合に適用いたします。
- 料金表F 使用量が800立方メートルをこえる場合に適用いたします。

### (2) 料金表

#### ①料金表A

##### a. 基本料金

1か月およびガスメーター 1個につき	909.00円 (消費税等相当額を含みます。)
-----------------------	----------------------------

##### b. 基準単位料金

1立方メートルにつき	170.81円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	----------------------------

##### c. 調整単位料金

bの基準単位料金をもとに5の規定により算定した1立方メートルあたりの単位料金といたします。

#### ②料金表B

a. 基本料金

1 か月およびガスメーター 1 個につき	1, 206. 00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------------------	---------------------------------

b. 基準単位料金

1 立方メートルにつき	155. 96 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------	------------------------------

c. 調整単位料金

b の基準単位料金をもとに 5 の規定により算定した 1 立方メートルあたりの単位料金といたします。

③料金表 C

a. 基本料金

1 か月およびガスメーター 1 個につき	1, 382. 00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------------------	---------------------------------

b. 基準単位料金

1 立方メートルにつき	153. 76 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------	------------------------------

c. 調整単位料金

b の基準単位料金をもとに 5 の規定により算定した 1 立方メートルあたりの単位料金といたします。

④料金表 D

a. 基本料金

1 か月およびガスメーター 1 個につき	2, 042. 00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------------------	---------------------------------

b. 基準単位料金

1 立方メートルにつき	150. 46 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------	------------------------------

c. 調整単位料金

b の基準単位料金をもとに 5 の規定により算定した 1 立

方メートルあたりの単位料金といたします。

⑤料金表E

a. 基本料金

1 か月およびガスメーター 1 個につき	6,442.00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------------------	-------------------------------

b. 基準単位料金

1 立方メートルにつき	141.66 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------	-----------------------------

c. 調整単位料金

b の基準単位料金をもとに 5 の規定により算定した 1 立方メートルあたりの単位料金といたします。

⑥料金表F

a. 基本料金

1 か月およびガスメーター 1 個につき	12,602.00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------------------	--------------------------------

b. 基準単位料金

1 立方メートルにつき	133.96 円 (消費税等相当額を含みます。)
-------------	-----------------------------

c. 調整単位料金

b の基準単位料金をもとに 5 の規定により算定した 1 立方メートルあたりの単位料金といたします。

(3) 延滞手数料 400 円 (税込 440 円)

(別表第3)

## 料金表(冬期)

### (1) 適用区分

料金表A 使用量が0立方メートルから20立方メートルまでの場合に適用いたします。

料金表B 使用量が20立方メートルをこえ、80立方メートルまでの場合に適用いたします。

料金表C 使用量が80立方メートルをこえる場合に適用いたします。

### (2) 料金表

#### ①料金表A

##### a. 基本料金

1か月およびガスメーター 1個につき	909.00円 (消費税等相当額を含みます。)
-----------------------	----------------------------

##### b. 基準単位料金

1立方メートルにつき	170.81円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	----------------------------

##### c. 調整単位料金

bの基準単位料金をもとに5の規定により算定した1立方メートルあたりの単位料金といたします。

#### ②料金表B

##### a. 基本料金

1か月およびガスメーター 1個につき	1,415.00円 (消費税等相当額を含みます。)
-----------------------	------------------------------

##### b. 基準単位料金

1立方メートルにつき	145.51円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	----------------------------

c. 調整単位料金

bの基準単位料金をもとに5の規定により算定した1立方メートルあたりの単位料金といたします。

③料金表C

a. 基本料金

1か月およびガスメーター 1個につき	2,383.00円 (消費税等相当額を含みます。)
-----------------------	------------------------------

b. 基準単位料金

1立方メートルにつき	133.41円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	----------------------------

c. 調整単位料金

bの基準単位料金をもとに5の規定により算定した1立方メートルあたりの単位料金といたします。

(3) 延滞手数料 400円(税込 440円)

(別表第4)

(1) 割引率

割引率	8パーセント
-----	--------

(2) 割引上限額

割引上限額 (1 か月につき)	6,286.00 円 (消費税等相当額を含みます。)
-----------------	-------------------------------